

## IV. 教育研究活動

## [理学療法学専攻]

### 【著書】

- 石倉 隆: 実践的な Q&A によるエビデンスに基づく理学療法—評価と治療を総まとめ, 脳卒中慢性期. 75-87, 医歯薬出版, 2015. 9.
- 境 隆弘 (共同執筆): 今日の理学療法指針. 膝蓋骨 (皿) 脱臼. 68-70. 医学書院. 2015 年 6 月.
- 境 隆弘 (共同執筆): 今日の理学療法指針. 半月板損傷. 70-72. 医学書院. 2015 年 6 月.
- 藪中良彦 (分担執筆): イラストでわかる人間発達学 第 10 章 姿勢反射/反応と 6 歳までの発達. 151-162, 医歯薬出版株式会社, 2015. 9.

### 【原著論文】

- Fujiwara K, Irei M, Kiyota N, Yaguchi C, Maeda K: Event-related brain potential and postural muscle activity during standing on an oscillating table while the knee, hip, and trunk are fixed. Journal of physiological anthropology 35 (1), 6, 2016.

### 【総説】

- 岩田 篤, 石倉 隆: 慢性期の理学療法 - 目標設定と治療・介入効果 慢性期の概念と理学療法の役割. 理学療法ジャーナル, 49(7), 591-598, 2015.
- 藪中良彦: 小児疾患の理学療法における臨床推論のパラダイムを考える—脳性麻痺をモデルとして—. 理学療法, 32 (8), 725-733, 2015
- 岩田 篤, 石倉 隆: 慢性期の概念と理学療法の役割. 理学療法ジャーナル, 49(7), 591-597, 2015.

### 【講演】

- 小柳磨毅、境 隆弘 他 6 名: 前十字靭帯再建膝に対する理学療法のエビデンス. 第 1 回日本運動器理学療法学会学術集会. 大田区産業プラザ PIO (大展示ホール). 東京都. 2015 年 12 月.
- 藪中良彦: 小児に対するボツリヌス毒素療法と ITB 療法—脳性麻痺を中心に—. 一般社団法人京都府理学療法士会主催平成 27 年度小児ネットワークミーティング, 京都, 2015. 6. 21.
- 藪中良彦: 小児理学療法における痙縮に対する薬物療法等の活用—脳性麻痺を中心に—. 第 55 回近畿理学療法学会学術大会シンポジウム 3「痙性に対する理学療法」, 神戸,

2015. 11. 22.

【学会発表】

- 岩田 篤, 石倉 隆 : 大脳皮質興奮性修飾による上肢運動機能向上を目的とした経頭蓋直流電気刺激の最適電極配置の検討. 日本健康行動科学会第 14 回学術大会, 大阪, 2015. 9. 20.
- 今井公一, 高橋孝吉, 田中 恩, 松坂佳樹, 山之上功治, 小羽田佳子, 加藤雄一郎 : 長期臥床に伴う重度関節拘縮における可動域制限の変動 について. 第 70 回日本体力医学会 2015. 9. 18 (体力科学, 64 (6) 2015 掲載)
- T Sakai, M Koyanagi 他 7 名 : Muscle activity during knee extension training in the prone position putting the fulcrum in the distal leg in osteoarthritis patients. World confederation for physical therapy Congress 2015. 2015. 5.
- 三谷保弘, 境 隆弘 他 4 名 : Eccentric decline squat の運動特性. 第 42 回日本臨床バイオメカニクス学会. 2015 年 11 月.
- 眞田祐太郎, 境 隆弘 他 : フロントブリッジ運動における上肢支持が大腿四頭筋の筋活動に及ぼす影響. 保健医療学学会第 6 回学術集会. 2015 年 12 月.
- 西本 好輝, 境 隆弘 他 7 名 : 前十字靭帯再建膝における膝伸展域での大腿四頭筋筋力. 第 21 回スポーツ傷害フォーラム. 2016 年 1 月.
- 本井 智, 境 隆弘 他 8 名 : 前十字靭帯再建術前後における姿勢制御能力と膝不安定感の変化. 第 21 回スポーツ傷害フォーラム. 2016 年 1 月.
- 鈴木淳也, 藪中良彦, 泉谷憲正 : 重症心身障害児に対する腹臥位姿勢と車椅子坐位姿勢のストレス反応の比較. 第 22 回日本義肢装具士協会学術大会, 東京, 2015. 6. 27.
- 鈴木淳也, 藪中良彦, 泉谷憲正 : 重症心身障害児のポジショニングの違いによるバイタルサインの比較. 第 31 回日本義肢装具学会学術大会, 横浜, 2015. 11. 7.
- 小笠原一生, 小柳好生, 米谷泰一, 佐藤睦美, 木村佳記, 杉山恭二, 川上由紀子, 中田 研 : 床反力情報に基づく動的バランス能力の多角的指標化. 第 26 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 神戸, 2015. 10. 7
- 杉山恭二, 木村佳記, 米谷泰一, 小笠原一生, 佐藤睦美, 小柳好生, 川上由紀子, 前達雄, 中田研 : 片脚ドロップジャンプ着地テストの信頼性. 第 26 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 神戸, 2015. 10. 8

- 木村佳記, 木村佳記, 米谷泰一, 小笠原一生, 佐藤睦美, 小柳好生, 川上由紀子, 前達雄, 中田研: Modified drop squat の運動力学的分析 -衝撃吸収機能の動的評価-. スポーツ傷害フォーラム, 大阪, 2016. 1. 23.
- 山田隆人, 足立一, 井口知也, 島雅人, 辻郁: 障がい者の社会参加を促すスポーツ資源づくり  
を目指して. 第 36 回医療体育研究会/第 19 回日本アダプテッド体育・スポーツ学会  
第 17 回合同大会. 2015. 11. 29. 神奈川県
- Fujiwara K, Kiyota N, Irei M, Yaguchi C, Toyama H: Effects of lower leg muscle and balance training on periodic floor oscillation task with fixing the knee, hip and trunk in the elderly. Society for Neuroscience 45th Annual Meeting, Chicago, 2015. 10.
- 伊禮まり子, 藤原勝夫, 外山 寛: 視運動刺激が立位姿勢制御に及ぼす影響. 日本健康行動科学会第 14 回学術大会, 大阪, 2015. 9.

#### 【研究助成金】

- 境 隆弘: 平成 25 年度科学研究費助成事業 (基盤 (C)) 膝関節疾患に対する安全かつ有効な膝伸筋トレーニングの開発 (代表研究者)
- 藪中良彦 (研究代表者): 脳性麻痺児の実用的独歩獲得に影響を与える機能障害因子の同定. 独立行政法人日本学術振興会 挑戦的萌芽研究
- 島雅人: 平成 27 年文部科学省委託事業 成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業、障害者スポーツ支援の専門性を備えた理学療法士・作業療法士育成のための学び直しプログラム開発・実施
- 伊禮まり子: 周期的床振動時の立位姿勢制御に対する外乱視覚刺激の影響. 科学研究費補助金若手研究 (B) (代表者), H26~28 年度, 50 万円 (H27 年度).

#### 【教育業績】

- 井上悟: 大阪府立大学非常勤講師 (総合リハビリテーション学類、老年期・難病理学療法学担当)
- 藪中良彦 (分担執筆): イラストでわかる人間発達学 第 10 章 姿勢反射/反応と 6 歳までの発達. 151-162, 医歯薬出版株式会社, 2015. 9. (再掲)

#### 【社会貢献活動】

- 石倉 隆: 公益財団法人 日本高等教育評価機構 評価員
- 井上悟: 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士教員等長期講習会 (厚労省共催), 運営委員ならび講師, 2015. 11. 9-12. 4
- 井上悟: NPO 法人 リハビリテーション支援塾・おおさか (理事)

- 今井公一：第 50 回日本理学療法学会 産学連携企画 1 生活機能向上のための理学療法戦略活動・参加のために理学療法士ができること 座長 2015.6
- 境 隆弘：一般社団法人 アスリートケア 理事（甲子園高校野球メディカルサポート事業）
- 境 隆弘：日体協公認 スポーツ『指導員』養成講習会 講師
- 藪中良彦：（公社）大阪府理学療法士会学術担当理事，大阪府障がい者介護給付費等不服審査会委員，大阪市立平野特別支援学校療育相談相談員，大阪市阿倍野区発達障がい児に対する専門相談相談員。
- 佐藤睦美：関西テニス協会医科学委員
- 佐藤睦美：大阪府テニス協会医科学委員
- 佐藤睦美：全日本ジュニアテニス選手権 大会トレーナー
- 島 雅人：スペシャルオリンピックス日本・大阪 Motor Activities Training Program (MATP) コーチ、スポーツプログラム委員会委員
- 島 雅人：財団法人日本障がい者スポーツ協会，日本パラリンピック委員会 平成 27 年度障がい者競技スポーツ医・科学・情報サポート推進事業 競技団体サポートスタッフ（バイオメカニクス）
- 島 雅人：（社）日本理学療法士協会 平成 27 年度中級障がい者スポーツ指導者養成講習会 講師 2015.12. 大阪市舞洲障害者スポーツセンター
- 島 雅人：日本パラリンピック委員会（JPC）平成 27 年度医・科学・情報サポート推進事業 集中教育プログラムの実施（バイオメカニクス領域 講師 東京都 JPC 事務所会議室 2015.8.）
- 岩田 篤：第 27 回大阪府理学療法学会ブロック推薦演題学会大会賞審査員
- 棚 千磨：知的障害者サッカー振興事業 Friendly Action 運営委員

#### 【国際交流】

- 境 隆弘：World confederation for physical therapy Congress 2015. に参加
- 島 雅人：国際パラリンピック委員会（IPC）2015 陸上世界選手権大会（カタール・ドーハ）バイオメカニクス班として帯同，2015.10.21～11.1
- 島 雅人：カンボジア王国訪問 障がい者施設及び児童養護施設における活動 2016.3.9～3.14

#### 【その他】

- 井上悟：文献抄録 Emalie J. Hurkmans, Anamaria Jones , Linda C. Li , and Theodora P. M. Vliet Vlieland : Quality appraisal of clinical practice guidelines on the

use of physiotherapy in rheumatoid arthritis: a systematic review (関節リウマチにおける理学療法の使用に関する診療ガイドラインの質の評価: 系統的レビュー). Oxford Journals Medicine & Health Rheumatology 50: 1879-1888, 2011. 理学療法ジャーナル 49: 1162, 2015

- 井上悟: 文献抄録 Sharon L Brennan, Liesje Toomey, Mark A Kotowicz, Margaret J Henry, Hedley Griffiths, and Julie A Pasco : Rheumatoid arthritis and incident fracture in women: a case-control study (関節リウマチと女性の骨折発生率: 症例対照研究). BMC Musculoskelet Disord 15: 13, 2014 理学療法ジャーナル 49: 1162, 2015
- 井上悟: 学会座長: 第17回日本医療マネジメント学会学術集会、一般演題(口演): 教育9
- 中平剛志, 越智久雄, 今井公一, 笠原弘樹, 宗野寿恵, 安藤 卓, 松井奈穂子, 西村朋浩, 大川真司: 紹介 医療面接における対象者のニーズの把握に関する学生の能力とその学習について. 理学療法科学, 30 (6) 999-1003, 2015.
- 今井公一: 他大学講義 理学療法概論『理学療法の技術を学ぶ』県立広島大学 2015. 11. 6.
- 今井公一: 被収容者に対する医療支援 大阪刑務所 医務部 (月1回)
- 今井公一, 辻 郁: UR 都市機構と森之宮病院及び行政関係者との意見交換会, 森之宮病院, 2015. 10. 15.
- 境 隆弘: 朝日放送“東京タイマー2020” 朝原宣治・松井千士同大ラグーマン夢のリオへ. 番組内で使用する動作解析に協力.
- 岩田 篤: 文献抄録 Transcranial direct current stimulation for the treatment of Parkinson's disease (訳). 理学療法ジャーナル, 49(7), 676, 2015.
- 岩田 篤: 文献抄録 Evidence for the effectiveness of walking training on walking and self-care after stroke (訳). 理学療法ジャーナル, 49(7), 676, 2015.
- 榑 千磨: 大阪刑務所 医療支援 3回/月

#### 【所属学会・学会認定資格・学会役員等】

- 石倉 隆: 日本理学療法士協会、日本臨床神経生理学会、日本リハビリテーション医学会(プログラム委員)、日本神経治療学会、日本神経学会、Movement Disorder Society, Japan、保健医療学学会(副編集委員長)、日本健康行動科学会
- 井上悟: (公社) 日本理学療法士協会・学会, (社) 大阪府理学療法士会, (一社) 日本義肢装具学会(正会員、学会誌編集委員), (一社) アスリートケア(監事), スポーツ傷害フォーラム, (一社) 日本体力医学会, 日本臨床バイオメカニクス学会, (一社) 日本ペインクリニック学会, (一社) 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会, 保健医療学学会(理事)

- 今井公一：日本理学療法士協会，日本体力医学会，日本矯正医学会，日本農村医学会，全国地域リハビリテーション研究会，理学療法科学学会，日本運動器科学会，保健医療学学会
- 境 隆弘：日本理学療法士協会，日本体力医学会員，日本臨床バイオメカニクス会員，保健医療学学会（役員），日本臨床スポーツ医学会会員
- 藪中良彦：日本理学療法士協会，日本ボバース研究会
- 佐藤睦美：日本理学療法士協会（学術集会査読者，座長），日本理学療法士協会 専門理学療法士（運動器）日本臨床バイオメカニクス学会，日本臨床スポーツ医学会，日本体力医学会，日本整形外科リハビリテーション学会
- 島 雅人：(公社)日本理学療法士協会、(一社)アスリートケア、日本障害者スポーツ学会、日本ボッチャ協会、日本アダプテッド体育・スポーツ学会、(一社)日本職業・災害医学会
- 岩田 篤：日本理学療法士協会，日本認知神経リハビリテーション学会，日本臨床神経生理学学会，日本健康行動科学学会
- 牧之瀬一博：日本理学療法士協会，日本心臓リハビリテーション学会，3学会合同呼吸療法認定士
- 伊禮まり子：Society for Neuroscience，日本生理人類学会（評議員），日本健康行動科学学会，日本理学療法士協会
- 榑 千磨：日本理学療法士協会，日本物理療法学会，日本アダプテッド体育・スポーツ学会，日本健康行動科学学会